

今号の主な記事

- ◇平成22年度予算案 .....2面
◇平成22年度西宮市行政方針、教育委員会行政方針 .....5~7面
◇さくらやまなみバス、4月から運行経路・ダイヤを変更 .....10~12面

山田市長 平成22年度行政方針を表明

ふれあい、感動できるまちに



教育委員会行政方針

夢はぐくむ 教育のまち

教育委員会行政方針は、原田園子教育委員長が表明しました。



社会教育では市民のさまざまな課題の解決につなげる学習機会の場と地域における人々の交流の場を提供してまいります。そしてその学習成果が社会に還元される仕組みづくりを目指します。学校教育では学校・家庭・地域が緊密な連携のもと、総がかりで児童・生徒一人ひとりの個性や特性を生かし、はぐくんでいきます。また、引き続き「生きる力」の醸成に努めます。

いきがい・つながり

- ★公民館「宮水ジュニア講座」の充実
★高畑町遺跡出土木製品の保存処理 など

すこやか・はぐくみ

- ★小・中学校連合体育大会の開催
★学校の情報化の推進(コンテンツ開発やサポート体制などの充実)
★西宮東高校に人文・社会科学コースの設置 など

山田市長は、3月定例市議会初日に、平成22年度の市政運営の基本的な考え方と主要な事業や予算案などをまとめた行政方針を表明しました。第4次西宮市総合計画の5つの施策大綱「いきがい・つながり」「すこやか・はぐくみ」「あんしん・あんぜん」「うるおい・かいてき」「にぎわい・そうぞう」に基づき、事業・施策を推進します。まちを愛する市民の皆さんの情熱と共に歩み、成長してきた本市をさらに魅力あるまちへ発展させ、だれもが心豊かな暮らしができるよう、「市民一人ひとりがふれあい、感動できるまち」の実現に向け、取り組んでいきます。



西宮市長 山田 知

＜主な取り組み＞

- ★7月から中学3年生までの医療費無料化
★特別養護老人ホームの建設費補助
★(仮称)鳴尾保健福祉センターの開設
★危機管理体制の強化(危機管理監などの新設) など

あんしん・あんぜん

＜主な取り組み＞

- ★児童急増などに対応した校舎の増改築(用海・夙川小学校)
★新たな民間保育所の整備に加え、賃貸物件の活用や保育ルームの新設など保育所の待機児童解消策の実施
★留守家庭児童育成センターの利用時間延長
★中学3年生までの子どもを対象とした「子ども手当」の支給 など

すこやか・はぐくみ

＜主な取り組み＞

- ★生涯学習大学「宮水学園」の北部地域開催やラジオ講座の対象年齢拡大
★男女共同参画センター ウェーブ開館
★10周年記念事業の実施
★地域文化芸術振興部門での協働事業提案制度の新設 など

いきがい・つながり

＜主な取り組み＞

- ★公共施設マネジメントの取り組み
★第三セクター等の抜本的改革 など

計画の推進

＜主な取り組み＞

- ★外部人材登用による観光事業企画
★集客周遊促進(観光ボランティアガイド育成、酒蔵地帯無料巡回バスへの運行補助等)
★ものづくり企業等への総合的なコーディネートを通じた支援
★商店街や小売市場の商業振興策への支援 など

にぎわい・そうぞう

＜主な取り組み＞

- ★駅前花壇の整備
★個人住宅向け太陽光発電システム設置補助
★都市計画マスタープランを市民参加型で見直し
★阪急今津線の立体交差事業 など

うるおい・かいてき

平成22年度予算案は本紙2面で、22年度西宮市行政方針・教育委員会行政方針は本紙5面〜7面で詳しく紹介しています。